

# 甲寿園だより

ホームページ <http://kojyuen.jp/>  
メールアドレス [kabuto.01@minos.ocn.ne.jp](mailto:kabuto.01@minos.ocn.ne.jp)

2020年3月3日

3月号

発行 西宮市甲山町53番地  
特別養護老人ホーム甲寿園  
TEL 0798-71-8236  
FAX 0798-73-7303

法人理念：人が人として人とともに豊かに生きる



今年も各フロアでは、2月に節分の豆まきを行いました。  
節分とは本来、季節が移り変わる節日を指し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日に、1年に4回あったそうです。ところが、日本では立春は一年のはじまりとして、特に尊ばれた為、次第に節分といえは春の節分のみを指すようになっていったそうです。  
暖かい春の訪れが待ち遠しいです☆



# ある日のお誕生日会

## 第四回

用を終えた私は、カミさんがいる4〜5人のデスクのところに行き、「失礼」と断って椅子に腰を下ろした。皆さんお話しはしていないかった。こちらから明るく話をもちかけると、みんなの表情が生きてくる。要するに体調だけでなく、それぞれの異なる人生を経て経験を重ねながらできた個性は、互いに相容れないうものとして、寡黙の状況を作るのだ。だからそこに会話をしやすくする運営の重要性を感じるのだが、音楽はそれを助ける役割をもつ。雰囲気や和らげ、ひとりひとりの老人の心を和ませ、心を開かせるのである。

しばし他愛ない会話をそのテーブルで続けている時、後ろで職員が私の名を呼んだ。振り向くと、その職員が、ひとりの上品そうな婦人が乗った車椅子を押してきたのだった。車椅子のご婦人は手元に、可愛らしい女性風のハンカチを手にしていたが、それをカミさんの手に差し出しながら、私の方を向いてなにか囁いた。声が聞こえないので、介助の職員の方を見ると、「奥さんがお礼をしたいそうです」と言う。えー、そんな...と思いつつながらそのご婦人の身振り手振りをみていると、いい音楽を演奏してもらってありがたいという趣旨であった。彼女の右手は胸に添えられており、少し瞳も光っているように見えたが、ことばは聞き取れなかった。そのご婦人が、どのような経過で現在入居しているのかは知る由もないが、その方は、この誕生会に参加しながら、私の演奏に感動されたのだ。私の演奏は、言うまでもなく拙い素人演奏である。だから名演奏に感動されたのではない。きつと演奏した曲のいずれかに、過去を思い起こされ、心に深い安らぎを得られたのであろう。それも、不自由な身体にも拘わらず、わざわざ演奏者のもとへ足を運んで来られ、感謝の気持ちを表したい気持ちになったのは、よほどの心に沁みるものがあつたに違いない。

(来月号が最終回となります。)

南3階ご利用者ご家族様

# リハビリ室

- 3日 生花(北2・南2A・南2B)
- 4日 陶芸(南3・南2A)
- 6日 AM手芸(南2) PM和太鼓若トラ
- 9日 AM書道(北2) PMぬりえ(北3)
- 11日 AM七宝焼(南2b・北3・南3)  
PMぬりえ(南3)
- 16日 AM書道(南3)・PMぬりえ(南2)
- 17日 生花(北3・南3)
- 18日 AM大正琴・PM陶芸(南2B)
- 23日 AM書道(南2)・手芸(北2)
- 25日 AM手芸(北3)・PM手芸(南3)

## あいあい喫茶

### 24日(火)

### 催し物

31日(火)

子ども音楽教室催し

(喫茶はありません)



行事やリハビリ活動、催しにつきまして  
は、感染対策の為急遽中止となる場合がございます。  
ご協力よろしくお願い致します。

## 編集後記

感染症が流行しています。手洗い・うがいを  
して笑顔で健康に過ご  
しましょう。